



# だっこだっこあみだっこ



- ・ ぼく・わたしをそだてる ほとけのことは「方便—ほんとうの目的はなにか考えよう—」
- ・ 菜園日記
- ・ 浄苑にあつまれ！

親子仏法の集い 毎月開催中

## 11・12月号



ぼく・わたしをそだてる

# ほとけのことは

## 方便 (ほうべん)

—ほんとうの目的はなにか考えよう—

仏教には、今のわたしたちにとって、あたたかなともしびとなることばがたくさんあります。

「ほとけのことは」から、わたしたちの日々のくらしの目標をかんがえてみましょう。

### ●「方便」ってなんだろう？

みなさんは「方便」ということばを聞いたことはありますか？「うそも方便」ということわざなら知っているひとも多いでしょう。うそをつくのは悪いことですが、使いようによってはうそが必要な時と場合もある、というような意味のことわざです。

仏教でいう「方便」とは、人を真実の教えにみちびくための仮の手立て、手段、方法のことをいいます。

お釈迦さまは、仏さまの教えを人々にお話するとき、「対機説法」というお話のしかたをされました。同じ内容を話す場合でも、話し相手がどんな人か、今どんなきもち・状態なのか、相手の能力など、さまざまなかたちをよく見て、その相手に応じたお話のしかたをするということです。

### ●子をうしなったキサーゴータミー

お釈迦さまの時代にこんなお話があります。キサーゴータミーという女の人は、ある日突然我が子を病気でうしなしました。なげき悲しんだキサーゴータミーは、正気を失い、すでに冷たくなった我が子を胸に抱いて、「誰かこの子を治してください」と町中を歩き回っていました。あわれに思われたお釈迦さまは、キサーゴータミーに「この子の病気を治すには、ケシの実がいる。町に出てもらっておいで。ただし、そのケシの実は、まだ一度も死者を出したことの無い家のものでなければいけないよ」と言われました。

キサーゴータミーは早速家々を訪ねて、一度も死者を出したことの無い家のケシの実を探しました。しかし、どの家を訪ねても、「昨年、父が死にました」「夫を今年なくしました」「つい先日、子の葬式をしたばかりです」……という答えが返ってくるばかりです。町じゅうを探し回ったものの、ついに求めるケシの実を手に入れることができなかったキサーゴータミーは、お釈迦さまのことばの本当の意味を知りました。「死者を出したことの無い家などない、死なない人などいないのだ」と。

### ●三車火宅のお話

また、お経に次のようなお話があります。ある長者の家が火事に見舞われました。しかし長者の子どもたちは、燃え盛る火に気づかず、長者が「火事だから逃げろ！」とさけんでも遊びに夢中になって逃げようとしません。何とか逃がそうと考えた長者は、子どもたちに、「お前たち！家の外に、お前たちが欲しがっていた羊の車と鹿の車と牛の車があるぞ」と声をかけました。すると子どもたちは、我先にと外に飛び出しました。家の外には、大白牛車という立派な車が待っていて、長者と子どもたちはそれに乗り、無事に逃げる事ができた——といひます。



### ●ほんとうの目的を考えよう

キサーゴータミーの話では、正気を失った母親に、「死なない人などいない」というこの世の無常を気づかせるためには、今のキサーゴータミーには言葉だけでは足りない、と現実には存在しないものを探させるという「方便」を、お釈迦さまはお使いになったわけです。

「方便」はあくまでも手段であって、本当の目的は真実に気づかせるということなのです。

室町時代のお坊さん、蓮如さまは、「方便は、人をだますことで悪いと言う人がいるが、それはまちがっている。方便という仮のものがあるからこそ、あらわすのが難しい真実がよくわかり、その真実へとみちびいていただけるのだ。阿弥陀さま、お釈迦さまたちのたくみな方便によって、わたしたちは真実の信心をいただくことができるのだよ」と注意をよびかけました。

みなさんが毎日学校で勉強をしているのは何のためでしょうか？お母さんお父さんのお手伝いをするのは何のためでしょうか？「何をするか」も大切ですが、「何のためにするか」ほんとうの目的はなにか、考えてみましょう。





# 土にしたしむ 菜園日記

東山浄苑東本願寺には、親子で野菜の種まき・収穫体験ができる（※）菜園があるのを知っていますか？その名も「あみだっこ菜園」です♪

（※）毎月第3日曜日に開催している親子向けイベント「親子仏法の集い」。詳しくは裏表紙に！

9月



大きなオクラ！



ししとう収穫！



10月



9月に植えたラディッシュ  
を収穫しました！



りっぱなにんじんとれましたー！



いまそだっています！

## きょうの菜園

オクラ、ししとう、セロリ、にんじん、ラディッシュ、玉ねぎ



## 小さな四季みいつけた

11月中下旬になると、  
京都は紅葉に包まれます。  
東山浄苑も、実は紅葉の名所。  
特に、響流庭  
（浄苑内にある庭園。観覧無料）  
の紅葉は美しいと評判です。





# 親子仏法の集い 毎月開催中！

## 親子仏法の集いって？

毎月第3日曜日（行事等に変更の場合あり）に、東山浄苑東本願寺の菜園で行っている親子向けの活動。  
また、花まつりでは、毎年こども法要をおつとめています。

なんでもありがたくいただいて、粗末にしない—古きよき日本人を育てた仏教の教えです。

家族で野菜づくりや年中行事に親しみ、「いただきます」「ありがたい」の豊かなこころを育てましょう。

乳幼児から中学生までのお子さんご家族はどなたでも参加できます。お気軽にお尋ねください！

【活動日】毎月第3日曜日 ※年中行事、花まつり前には変更

【場 所】東山浄苑東本願寺

【参加費】1家族1,000円 ※初参加無料！

◎ベビールーム完備／屋内無料駐車場完備／参加ご家族30組限定

【お問い合わせ・参加のお申し込み】

東山浄苑東本願寺 総合受付

電話 075-541-8391 毎日9:00  
～17:00



## 参加者募集中！

### 11月15日（日）

10:00～12:00

【活動内容】にんじんの収穫

【場所】東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

【参加費】1家族1回 1,000円 【初参加無料】

### 12月20日（日）

10:00～12:00

【活動内容】セロリの収穫／落ち葉拾い

【場所】東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

【参加費】1家族1回 1,000円 【初参加無料】

※活動内容は、天候や作物の成長状態などによって、予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※雨天の場合は、お念珠づくりや掛軸づくりなどの室内企画を行います！お楽しみに！



LINE で参加申し込みができます。

詳しくはお尋ね下さい。

LINE ID: oyakobuppou



菜園や活動のようすをアップ中！

フォローして画面を提示するだけで

参加費1割引♪（1家族1回のみ利用可）

アカウント名: amidakko

だっこだっこあみだっこ 令和2年11・12月号

令和2年11月3日発行 発行・印刷/東山浄苑東本願寺 〒607-8461 京都市山科区上山旭山町8-1 電話075-541-8391 無料